

全国銀行預金・貸出金等速報

(2019年11月末)

(2019. 12. 6)

一般社団法人全国銀行協会 パブリック・リレーション部

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行		都市銀行		地方銀行		地方銀行Ⅱ		信託銀行	
	(114行)	増減率	(5行)	増減率	(64行)	増減率	(39行)	増減率	(4行)	増減率
総預金	7,629,274		3,794,570		2,724,516		618,868		401,783	
前月比	42,873	0.6	21,816	0.6	18,730	0.7	2,771	0.4	△1,233	△0.3
前年同月比	170,559	2.3	113,534	3.1	64,783	2.4	11,647	1.9	△21,723	△5.1
実質預金	7,618,398		3,785,981		2,723,298		618,449		401,141	
前月比	40,565	0.5	19,572	0.5	18,386	0.7	2,648	0.4	△830	△0.2
前年同月比	172,801	2.3	115,429	3.1	64,784	2.4	11,564	1.9	△21,291	△5.0
譲渡性預金	339,661		172,715		107,380		17,419		36,754	
前月比	13,871	4.3	9,291	5.7	6,130	6.1	1,099	6.7	△2,168	△5.6
前年同月比	13,265	4.1	19,570	12.8	△5,529	△4.9	△1,502	△7.9	1,738	5.0
貸出金	5,042,842		1,978,441		2,169,841		484,345		334,172	
前月比	20,338	0.4	8,289	0.4	6,963	0.3	2,707	0.6	2,543	0.8
前年同月比	100,801	2.0	18,236	0.9	68,310	3.3	12,099	2.6	14	0.0
債券純発行高	513		-		-		-		-	
前月比	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同月比	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 全国銀行とは、都市銀行5行(みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな)、地方銀行64行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)39行、信託銀行4行(三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、新生銀行、あおぞら銀行の114行である。
2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。
5. 2019年4月1日に関西みらい銀行が発足したことに伴い、同年4月分以降の前年同月比を次のとおり算出。
- (1) 地方銀行の前年同月計数に、旧関西アーバン銀行の計数を加算し、当月計数と比較。
- (2) 地方銀行Ⅱの前年同月計数から、旧関西アーバン銀行の計数を差し引き、当月計数と比較。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1)実質預金

(2)債券純発行高

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	全国銀行
2019.6	1.8	2.3	1.8	1.4	△1.5	0.0
7	2.0	2.7	1.7	1.5	△1.2	0.0
8	2.1	2.6	2.0	2.0	△1.7	0.0
9	1.9	3.2	1.2	1.0	△3.2	0.0
10	2.5	3.9	1.9	1.5	△4.5	0.0
2019.11	2.3	3.1	2.4	1.9	△5.0	0.0
2018.11	3.1	4.6	1.8	1.2	2.4	△44.4
2017.11	4.1	5.9	2.6	2.2	1.4	△46.7

(3)貸出金

(4)信託勘定(注)

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	貸付信託等	貸出金
2019.6	2.4	1.4	3.6	2.7	0.2	1.8	2.7
7	2.3	1.3	3.5	2.6	△0.5	0.3	0.5
8	2.4	1.4	3.6	2.8	△0.5	1.8	2.2
9	2.0	0.9	3.3	2.1	△0.3	...	...
10	2.2	1.3	3.4	2.3	△0.6	...	...
2019.11	2.0	0.9	3.3	2.6	0.0	...	...
2018.11	2.8	5.5	4.1	2.8	△16.4	4.0	△0.1
2017.11	1.6	△1.5	3.9	3.3	2.6	3.7	△1.4

- (注) 信託勘定(6行:三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化 額等(B)	調整後貸出残高			＜参考＞ C P 保有残高	
	(A)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率
全 国 銀 行	5,044,742	100,601	2.0	7,500	5,052,242	108,101	2.2	69,800	8,900
都市銀行等	2,390,555	20,193	0.9	5,900	2,396,455	26,093	1.1	65,700	8,000
都市銀行	1,978,441	18,236	0.9	3,200	1,981,641	21,436	1.1	60,000	8,800
地方銀行	2,169,841	68,310	3.3	2,300	2,172,141	70,610	3.4	4,100	900
地方銀行Ⅱ	484,345	12,099	2.6	△700	483,645	11,399	2.4	-	-

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパクト・ローン残高」+「外貨インパクト・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1) 直接償却、(2) 債権放棄、(3) 債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(5行)、信託銀行(4行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全 国 銀 行		都 市 銀 行 等		(都 市 銀 行)		地 方 銀 行		地 方 銀 行 Ⅱ	
		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率
2019.6	5,021,788	2.5	2,397,018	1.4	1,984,892	1.5	2,144,653	3.7	480,116	2.6
7	5,014,190	2.4	2,384,455	1.2	1,974,070	1.4	2,149,955	3.6	479,779	2.5
8	5,016,398	2.5	2,379,240	1.3	1,969,271	1.5	2,156,461	3.7	480,695	2.7
9	5,045,693	2.1	2,400,724	1.0	1,985,841	1.1	2,162,832	3.4	482,136	1.9
10	5,031,504	2.3	2,385,087	1.3	1,973,352	1.5	2,165,378	3.5	481,038	2.1
2019.11	5,052,242	2.2	2,396,455	1.1	1,981,641	1.1	2,172,141	3.4	483,645	2.4
2018.11	4,950,140	2.9	2,374,562	1.8	1,964,505	5.7	2,062,495	4.1	513,083	3.0
2017.11	4,816,029	1.7	2,335,500	△0.5	1,860,931	△1.3	1,966,061	4.1	514,467	3.5

(注) 本表における前年同月比は、上記3. の「調整後貸出残高」と「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月比増減額」を差し引いた額とを比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。